

令和5年度

第1回理事会議案



あったがわの旅2022 福智山登山

一般社団法人 田川広域観光協会

第 1 回 理 事 会 次 第

1. 開会のことば
2. 理事長あいさつ
3. 議長選出
書記指名
議事録署名人選出
4. 議案
 - 第 1 号議案 令和 4 年度一般社団法人田川広域観光協会事業報告並びに収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認に関する件（監査報告）
 - 第 2 号議案 令和 5 年度一般社団法人田川広域観光協会事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認に関する件
 - 第 3 号議案 令和 5 年度一般社団法人田川広域観光協会借入金最高限度額並びに借入金融機関に関する件
5. 閉会のことば

第1号議案から第3号議案を別紙のとおり上程します。

令和5年6月29日
一般社団法人田川広域観光協会
理事長 菅原 潔

一般社団法人田川広域観光協会役員名簿（順不同）

令和5年6月1日 現在

（名誉会長）

役職名	氏名	産・学・官役職名
名誉会長	佐渡 文夫	田川広域観光協会 前理事長

（理事）

役職名	氏名	産・学・官役職名
理事長	菅原 潔	豊前川崎商工会議所 会頭
副理事長	亀川 寿	田川商工会議所 会頭
副理事長	森山 沾一	福岡県立大学名誉教授
副理事長	奥永 一秋	田川郡商工会会長会 会長
副理事長	池田 昇	田川郡商工会会長会 副会長
専務理事		
理事	村上 卓哉	田川市長
理事	永原 譲二	田川郡町村会会長・大任町長
理事	森下 博輝	田川郡町村会副会長・糸田町長
理事	寺西 明男	添田町長
理事	鶴我 繁和	香春町長
理事	原口 正弘	川崎町長
理事	道 廣幸	赤村長
理事	黒土 孝司	福智町長
理事	佐々木 允	福岡県議会議員（副議長）
理事	大島 道人	福岡県議会議員
理事	神崎 聡	福岡県議会議員
理事	陸田 孝則	田川市議会議員
理事	畠田 勝廣	田川郡町村議会議長会会長・添田町議会議長
理事	小松 新一	田川郡町村議会議長会副会長・香春町議会議長
理事	井手元 正人	糸田町議会議長
理事	大谷 春清	川崎町議会議長
理事	松下 太	大任町議会議長

理 事	皆川 高司	福智町議会議長
理 事	浦野 良一	赤村議会議長
理 事	葦 茂勝	香春町商工会 会長
理 事	中野 泰	添田町商工会 会長
理 事	田代 裕	糸田町商工会 会長
理 事	春本 学	赤村商工会 会長
理 事	中村 昌幸	中村産業開発株式会社 常務取締役
理 事	柏木 正國	公益社団法人田川法人会 会長
理 事	嘉久 礼子	福岡経済同友会 筑豊地区委員
理 事	田中 秀信	田川農業協同組合 代表理事組合長
理 事	永原 譲太郎	田川広域観光協会プロデューサー会 座長
理 事	村上 忠輔	有限会社総合
理 事	井上 拓弥	公益社団法人田川青年会議所 理事長
理 事	岩本 秀和	有限会社 三愛
理 事	谷口 寿美子	田川商工会議所女性会 名誉会長
理 事	中島 ミツ子	田川商工会議所女性会 会長

(監 事)

役職名	氏 名	産・学・官役職名
監 事		田川市 副市長
監 事	山崎 修一	田川商工会議所 専務理事

目次

第1号議案	令和4年度一般社団法人田川広域観光協会事業報告並びに収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認に関する件（監査報告）	
	（令和4年度事業報告）	
	総括的概要	7
	令和4年度事業報告	8
	会議開催・会員獲得状況並びに協会諸部会	9
	田川地域における観光統計諸データについて	11
	（令和4年度決算報告（監査報告））	
	令和4年度収支決算書	12
	運営強化金増減計算書	16
	貸借対照表	17
	財産目録	18
	監査報告	19
第2号議案	令和5年度一般社団法人田川広域観光協会事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認に関する件	
	（令和5年度 田川広域観光協会事業計画（案））	
	基本方針	21
	事業計画（案）詳細	23
	（令和5年度 田川広域観光協会収支予算（案））	
	令和5年度 収支予算（案）	25
第3号議案	令和5年度一般社団法人田川広域観光協会借入金最高限度額並びに借入金融機関に関する件	28

第1号議案

令和4年度 一般社団法人田川広域観光協会事業報告並びに収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認に関する件（監査報告）

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

一般社団法人田川広域観光協会

1 総括的概要

令和4年度上半期は、令和2年度以来続いた、新型コロナウイルス感染症による感染拡大の影響を受け、田川地域の神幸祭や夏祭りなどが中止になり、地域の観光業は厳しい状況に置かれました。しかし、10月からは国による「全国旅行支援」や外国人観光客に対する水際対策の緩和が実施され、観光需要は大きく増加いたしました。そのため、当協会では①田川へ人を動かす、②田川のファンづくりの基本方針のもとに、秋の観光シーズンに委託事業や自主事業を実施いたしました。

昨年度における事業の注目点として、「ぐるっと田川！秋の観光文化フェス」や「あったがわの旅」があげられます。11月に開催した「ぐるっと田川！秋の観光文化フェス」は、田川商工会議所青年部の協力とリーダーシップにより、田川市石炭・歴史博物館やJR九州、伊田商店街等の様々な団体と地域住民がまちづくりのために参画し、約5千人の来場者がありました。「あったがわの旅」では、県内外から多くの方が参加し、田川地域の自然や文化・歴史、産業を体験することで田川のファンづくりに寄与で出来たと自負しております。さらに、重点事業のひとつである、「卑弥呼（古代史）ツーリズムの推進」では、令和3年12月より、YouTubeチャンネルを本格運用し、約10万回の動画視聴があり、コロナ禍で行動が制限されるなか、全国の多くの方が気軽に視聴できるツールとして認知いただいております。また、対面での古代史講座を行い、3月に開催した講座では約100人の参加者が会場にご来場いただきました。

本格的に観光需要の回復が見込まれる令和5年度を見据え、協会諸部会部会員の増強を図り、九州運輸局や福岡県観光連盟、民間事業者との連携強化を実施しました。

※実施事業（写真）



2 令和4年度田川広域観光協会事業報告

(1) 自主事業

- ア. 特別事業
内 容 『新・田川紀行』（田川観光歴史文化読本）の発行
地域住民内外の多くの方々に、田川地域の古代から現在までの歴史や文化を、手軽に知っていただけることを目的としている。また、市町村の枠を越え広域的なページ構成で作成しており、フルカラーで写真や絵図を多用することにより、中高生でも楽しんで読むことができるものとなっている。なお、販売は令和5年5月末より開始。
- 販売価格 定価5,000円（税込み）、会員割引価格3,500円（税込み）
- イ. 田川古代史講座
開催回数 4回（5月、7月、10月、3月）※講演内容をYouTubeに投稿
開催場所 香春町町民センター、大任町レインボーホール、糸田アリーナ
参加者数 合計300人
再生回数 年間7万回
その他 令和5年6月15日に放送のTNC「記者のチカラ」に取材協力
※動画投稿サイトに番組が投稿されており、約42万回の再生
- ウ. 田川古代史フォーラム（中止）
中止理由 田川文化センター等のホールが貸出し不可のため
- エ. 公官庁等報告
内 容 観光庁へ登録観光地域まちづくり法人として、年次報告書を提出。
- オ. その他
・令和4年度（公社）日本観光振興協会九州支部表彰
佐渡文夫 名誉会長
・田川後藤寺駅等でのツアー客おもてなし
・福岡観光連盟主催のPR展、県研修事業への参加
・JR九州、日本航空等民間事業者主催のイベント参加

(2) 田川まるごと博物館プロジェクト

- ア. 観光誌「はっち」の発行
発行時期 9月（秋・冬号）、2月（春号）
発行部数 各30,000部
内 容 秋・冬号・・・温泉・サウナ特集
春号・・・アウトドア（キャンプ場・キャンプ飯）特集
- イ. スタンプラリーの実施
実施時期 令和4年9月～令和5年1月
内 容 温泉、道の駅、鉄道駅舎に設置しているスタンプを3つ押印。なお、温泉施設での入浴は必須となっている。

- 景 品 43点 (道の駅お買物券や特産品等)
 応募者数 約250名
- ウ. 「田川まるごと紹介サロン in 筑豊フェア」 実施
 内 容 田川地域の観光動態調査を実施
 開催日時 9月23日 (金・祝) 11時00分～16時00分
 開催場所 天神中央公園 (福岡市中央区天神)
- エ. あったがわの旅の実施
 開催日 10月15日 (土)、16日 (日)、11月19日 (土)、20日 (日)、12月16日 (金)
 内 容 ・福智山登山
 ・赤村 九州自然歩道トレッキング
 ・香春町 九州オルレ
 ・英彦山登山
 ・JR九州 日田彦山線ツアー (田川市、大任町、糸田町、川崎町)
- オ. ぐるっと田川！秋の観光文化フェス (地元企画のイベント) の開催
 開催日時 11月5日 (土) 10時00分～16時00分
 開催場所 田川市石炭記念公園 (田川市伊田2734-1)
 協力団体 田川商工会議所青年部、JR九州筑豊篠栗鉄道事業部、田川市石炭・歴史博物館、田川台湾フェア実行委員会
 参加者数 5,000人

3 会議開催・会費獲得状況並びに協会諸部会

(1) 会議開催実績

会議名	開催数	備考
理事会 (総会)	2回	
正・副理事長会議	11回	事業承認・報告を実施
会頭・会長会議	5回	事業承認・報告を実施
市町村観光担当者・部会長会議	5回	事業進捗報告を実施
田川観光プロデュース部会会議	8回	都市圏でのPR事業等の企画運営
情報発信部会会議	6回	観光誌「はっち」等の編集会議
交通部会	1回	
温泉施設部会	2回	

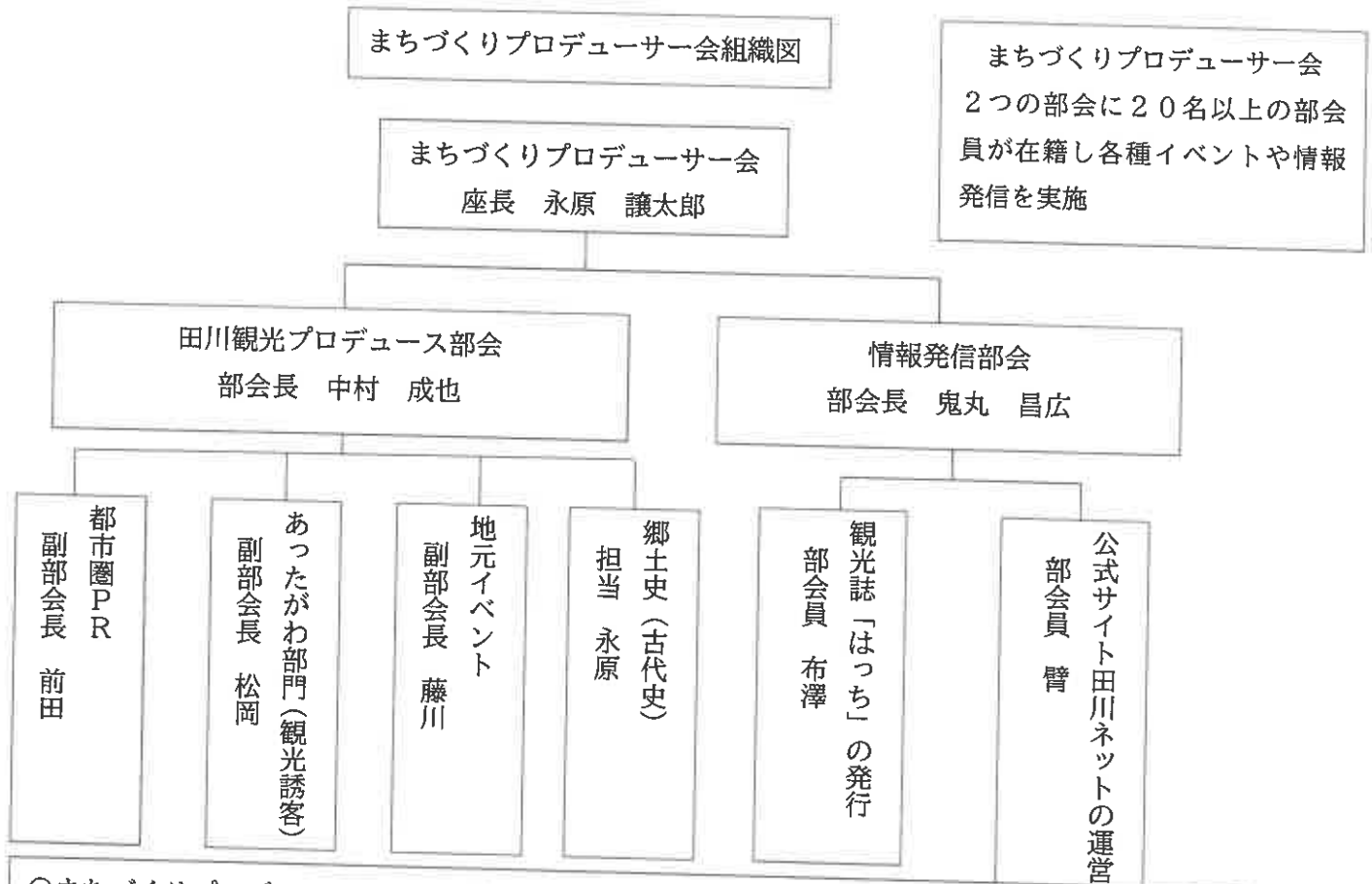
(2) 会員獲得状況

・個人会費 (1口) 3,000円 法人会費 (1口) 10,000円

	会員数	口数	金額
総数	168名・社	223口	1,138千円
個人会員	113名	156口	468千円
法人会員	55社	67口	670千円

(3) まちづくりプロデューサー会

組織名	役職・氏名
まちづくりプロデューサー会	座長・永原 譲太郎
情報発信部会	部会長・鬼丸 昌広
田川観光プロデュース部会	部会長・中村 成也
交通部会（専門部会）	部会長 嘉久 礼子
温泉施設部会（専門部会）	部会長 緒方 翼



○まちづくりプロデューサー会 名簿

座長 永原 譲太郎

統括本部長 奥永 尊仁

・田川観光プロデュース部会

（部会長）中村 成也

（副部会長）前田、藤川、属、金子、松岡、香月

（部会員）今村、照瀬、畑迫、福家、藤本、

水上、山下、坂本、上田

・情報発信部会

（部会長）鬼丸 昌広

（部会員）臂、布澤、公門

○専門部会

・交通部会（部会長 嘉久礼子（田川構内グループ）

・温泉施設部会（部会長 緒方 翼（ふじ湯の里）

4 田川地域における観光統計諸データについて

指標項目		2020 (R 2) 年度	2021 (R 3) 年度	2022 (R 4) 年度	2023 (R 5) 年度	2024 (R 6) 年度	2025 (R 7) 年度
●旅行消費額 (百万円)	目標	2,900 (40)	2,500 (50)	3,100 (20)	4,074 (80)	4,481 (80)	4,800 (100)
	実績	2,165 (1)	2,315 (1)	()			
●延べ宿泊者数 (千人)	目標	180 (2)	150 (1)	()	210 (2)	220 (2)	230 (2)
	実績	145 (0)	189 (0)	()			
●来訪者満足度 (%)	目標	95 (-)	85 (-)	85 (-)	85 (30)	85 (50)	85 (50)
	実績	81.5 (-)	93 (-)	82 ()			
●リピーター率 (%)	目標	90 (-)	90 (-)	90 (-)	90 (10)	90 (10)	90 (10)
	実績	83.3 (-)	87 (-)	85 (-)			
●観光入込客数 (千人)	目標	4,519 (56)	3,714 (10)	4,599 (2)	4,200 (12)	4,300 (13)	4,500 (13.5)
	実績	3,243 (1)	2,913 (0)	()			
●観光地認知度	目標	18 (-)	80 (-)	90 (-)	90 (3)	90 (5)	90 (5)
	実績	29.4 (-)	89 (-)	()			
●YouTube チャ ンネル登録数	目標	- (-)	250 (-)	500 (-)	1,500 (-)	2,000 (-)	3,000 (-)
	実績	24 (-)	400 (-)	910 (-)			
●WEBアクセ ス数	目標	250	263	250	294	309	333
	実績	241	237	279			

※旅行消費額等の未記載数値は令和5年7月上旬を目途に、市町村観光課から数値を回収

収 支 決 算 書

一般社団法人 田川広域観光協会

令和4年度 一般会計正味財産増減計算書

(収入の部)

(令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	当 年 度	内			差 額
			まると博物館	特別・自主事業	法人会計	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
事業収益	1,975,000					
書籍販売(新・田川紀行販売)		0				0
事業賛助金		0				0
参加費・ブース代・会場代		130,000	130,000			130,000
通販事業売上等		50,270			50,270	50,270
事業収益計	1,975,000	180,270	130,000	0	50,270	△ 1,794,730
受取補助金等						
市町村	6,000,000	6,000,000			6,000,000	0
商工会議所・商工会	400,000	400,000			400,000	0
田川広域連携プロジェクト推進会議	7,546,000	7,546,000	7,546,000			0
その他	1,000					△ 1,000
受取補助金等計	13,947,000	13,946,000	7,546,000	0	6,400,000	△ 1,000
受取会費・受取寄付金等						
個人会員受取会費	1,000,000	468,000			468,000	△ 532,000
法人・団体受取会費	1,000,000	670,000			670,000	△ 330,000
寄付金等	1,000,000	1,000,000		1,000,000		0
受取寄付金等計	3,000,000	2,138,000	0	1,000,000	1,138,000	862,000
その他						
運営強化金繰入金(特別事業・自主事業)	12,500,000	12,500,000		10,500,000	2,000,000	0
受取利息	1,000	51			51	△ 949
雑収益						0
雑収益計	12,501,000	12,500,051	0	10,500,000	2,000,051	△ 949
経常収益計	31,423,000	28,764,321	7,676,000	11,500,000	9,588,321	△ 2,658,679

令和4年度 一般会計正味財産増減計算書

(支出の部)

(令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	当 年 度	内		差 額
			まるごと博物館	特別・自主事業	
(2) 経常費用					
事業費					
田川まるごとPJ イベント費用(11月開催)	23,851,000	1,889,175	1,889,175		
田川まるごとPJ 観光情報誌「はっち」発行		3,293,400	3,293,400		
田川まるごとPJ 情報誌等送料・郵送代		182,351	182,351		
田川まるごとPJ あったがわの旅	(7,546,000)	1,259,511	1,259,511		
田川まるごとPJ 観光PR活動費用		99,984	99,984		
田川まるごとPJ スタンプラリー等経費		235,034	235,034		
自主事業 観光庁関係費用		33,000		33,000	
自主事業 記念品・配布物作成費用		212,025		212,025	
自主事業 田川古代史フォーラム		0			
自主事業 古代史講座 会場費等	(3,500,000)	345,208		345,208	
自主事業 田川古代史講座 講師謝金		280,000		280,000	
自主事業 地域連携事業		1,000,000		1,000,000	
自主事業 通販事業(商品購入)費		28,840		28,840	
会員維持促進費	(200,000)	78,100		78,100	
特別事業(田川の観光・歴史・読本制作)	(12,605,000)	8,127,950		8,127,950	
事業費計	23,851,000	17,064,578	6,959,455	10,105,123	△ 6,786,422

令和4年度 一般会計正味財産増減計算書

(単位:円)

(令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日)

(支出の部)

科 目	予 算 額	当 年 度	内			差 額
			まると博物館	特別・自主事業	法人会計	
管理費						
人件費	7,500,000	6,264,672			6,264,672	△ 1,235,328
会議費	100,000	52,697			52,697	△ 47,303
交際費	200,000	82,000			82,000	△ 118,000
旅費交通費	50,000	6,420			6,420	△ 43,580
通信運搬費	300,000	249,469			249,469	△ 50,531
事務消耗品費	450,000	301,193			301,193	△ 148,807
修繕費	0	0				0
印刷製本費	150,000	119,900			119,900	△ 30,100
光熱水料費	448,000	382,166			382,166	△ 65,834
賃借料	1,176,000	1,188,280			1,188,280	12,280
保険料	0	0				0
租税公課	50,000	31,550			31,550	△ 18,450
車両費	250,000	299,352			299,352	49,352
広告宣伝費	100,000	0				△ 100,000
減価償却費	80,000	97,248			97,248	17,248
諸謝金						
雑費	200,000	256,151			256,151	56,151
		0				0
管理費計	11,054,000	9,331,098	0	0	9,331,098	△ 1,722,902

収支決算書

一般社団法人 田川広域観光協会

令和4年度 一般会計正味財産増減計算書

(支出の部) (令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日)

(単位:円)

科	目	予 算 額	当 年 度	内		記	差	額
				まると博物館	特別・自主事業			
経常費用計		34,905,000	26,395,676	6959,455	10,105,123	9,331,098		△ 8,509,324
当期経常増減額		-3,482,000	2,368,645	716,545	1,394,877	257,223		5,850,645
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益		0	0					0
車両売却益		0	0	0	0	0		0
経常外収益計		0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用		0	0	0	0	0		0
経常外費用計		0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額		0	0	0	0	0		0
運営強化金より繰入(当初予算外)		0	0					0
税引前当期一般正味財産増減		-3,482,000	2,368,645	716,545	1,394,877	257,223		5,850,645
法人税、住民税及び事業税			71,000	0	0	71,000		71,000
当期一般正味財産増減		-3,482,000	2,297,645	716,545	1,394,877	186,223		5,779,645
一般正味財産期首残高		5,563,000	5,562,673					△ 327
一般正味財産期末残高		2,081,000	7,860,318					5,779,318
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減		0	0					0
指定正味財産期首残高		0	0					0
指定正味財産期末残高		0	0					0
III 当期正味財産期末残高		2,081,000	7,860,318					5,779,318

令和4年度 運営強化金増減計算書

科目

(令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	当 年 度	差 額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益計	0	0	0
受取補助金等計	0	0	0
受取寄付金			
田川高齢者事業団			
受取寄付金等計	0	0	0
雑収益			
受取利息	0	546	546
雑収益計	0	546	546
経常収益計	0	546	546
(2) 経常費用			
事業費計	0	0	0
管理費計	0	0	0
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	0	546	546
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人会計へ繰出	-12,500,000	-12,500,000	0
税引前当期一般正味財産増減	-12,500,000	-12,499,454	546
当期一般正味財産増減	-12,500,000	-12,499,454	546
一般正味財産期首残高	37,936,671	37,936,671	0
一般正味財産期末残高	25,436,671	25,437,217	546

II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

III 当期正味財産期末残高	25,436,671	25,437,217	546
----------------	------------	------------	-----

普通預金	田川信用金庫 本店	No.1069689	434,331
定期預金	福岡銀行 伊田支店	No.1777024	5,000,000
	田川信用金庫 本店	No.1253329	5,000,000
	西日本シティ銀行 東田川支店	No.5011385	5,001,443
	福岡中央銀行 田川支店	No.1029172	5,001,443
	J A バ ン ク 伊田支所	No.22498153	5,000,000
	計		25,437,217

貸借対照表

一般社団法人 田川広域観光協会

貸借対照表

科目

令和5年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	(単位:円) 増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	36,305,244	42,378,339	△ 6,073,095
未収入金	168,380	5,384,000	△ 5,215,620
貯蔵品	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	16,050	16,050	0
立替金	10,000	0	10,000
流動資産合計	36,499,674	47,778,389	△ 11,278,715
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	96,665	193,913	△ 97,248
その他固定資産合計	96,667	193,915	△ 97,248
固定資産合計	96,667	193,915	△ 97,248
資産合計	36,596,341	47,972,304	△ 11,375,963
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,681,647	3,877,558	△ 1,195,911
未払費用	300,054	398,803	△ 98,749
預り金	246,105	125,599	120,506
短期借入金	0	0	0
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	3,298,806	4,472,960	△ 1,174,154
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,298,806	4,472,960	△ 1,174,154
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	33,297,535	43,499,344	△ 10,201,809
正味財産合計	33,297,535	43,499,344	△ 10,201,809
負債及び正味財産合計	36,596,341	47,972,304	△ 11,375,963

財産目録

一般社団法人 田川広域観光協会

財産目録

令和5年3月31日現在

科目

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	(単位:円) 金額
(流動資産)	現金 預金	手許保管 普通預金	運転資金	164,190
			運転資金	11,138,168
	預金 未収金 貯蔵品 前払金 前払費用 立替金	定期預金	福岡銀行 伊田支店	(8,844,877)
			田川信用金庫 本店	(1,858,960)
			田川信用金庫 本店DMO	(0)
			田川信用金庫 本店	(434,331)
		軽自動車	委託事業・ネットショップ等	25,002,886
			未配布物印刷代	168,380
			未完成Web作成料	0
			リサイクル預託金	0
流動資産合計				36,499,674
(固定資産)	車両運搬具 什器備品	軽自動車2台 パソコン2台 他	ホンダ ホビオ・日産NV100	2
			固定資産合計	
資産合計				96,667
(流動負債)	未払金 未払費用 預り金 短期借入金 未払法人税等		費用の未払金	36,596,341
			職員等の給与未払分	2,681,647
			源泉所得税・社会保険料	300,054
				246,105
			住民税等均等割	0
流動負債合計				71,000
(固定負債)				3,298,806
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				3,298,806
				33,297,535

監査報告

一般社団法人田川広域観光協会

理事長 菅原 潔 殿

会計監査報告書

令和4年度の会計監査が終了しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

監査対象期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

監査実施日 令和5年5月24日

監査結果

令和4年度収支計算書並びに関係帳簿・証書類について監査した結果、決算は計数的に正確であり内容も適正でありました。

令和5年5月24日

監事 山崎 修 

第2号議案

令和5年度一般社団法人田川広域観光協会事業計画（案）並びに収
支予算（案）の承認に関する件

一般社団法人田川広域観光協会

令和5年度一般社団法人田川広域観光協会事業計画（案）

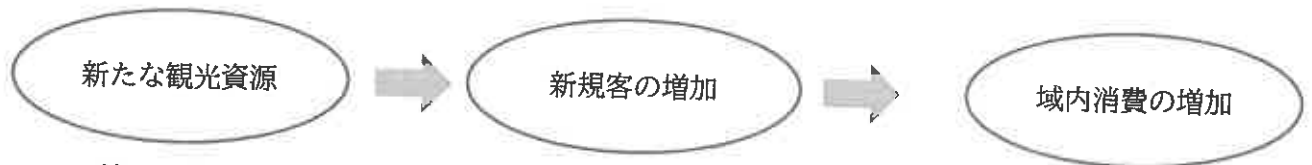
1 はじめに

令和4年度上半期は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で大きなダメージを受けたが、10月から開始された全国旅行支援を追い風に、回復傾向が見られ各種事業の展開ができた。本格的に観光需要の回復が見込まれる本年度の基本方針として、「BRTひこぼしライン」等の『新たな観光資源のPR』による来訪目的の創出、民間団体との協力による有効的な観光促進の実施を目指し、観光地域づくり法人（登録DMO）として責務を果たします。また、観光振興の担い手であるプロデューサー部会等の受入れ体制の再構築と増強を強かに推進いたします。

2 基本方針

・基本方針① 来訪目的の創出

「BRTひこぼしライン」やイベントや観光施設のPR



・基本方針② 民間団体との協力による有効的な観光促進の実施

・JR九州や日本航空との連携により特別なイベント、ツアーの商品化を目指す。

※羽田空港や博多駅等での特産品の販売

※「BRTひこぼしライン」や「ことごと列車」等の既存する鉄道路線の活用

3 重点施策

①行政観光担当・市町村観光協会・協会部会との連携強化

田川地域の行政（観光担当課）や田川地域観光協会と連携し、各種観光情報の一元化や企画立案を行う。また、フォレストアドベンチャー添田や九州オルレ筑豊・香春コースなどの地域資源を活用し、年間を通じた誘客を図る。

・行政や各観光団体と情報共有・企画立案

・マーケティングデータの収集・分析

・各種KPI達成度の検証

②新たな観光資源の活用

行政職員と協会諸部会部会員で新たな観光資源の活用・PRを図る。コロナ禍で誕生したキャンプ場や開業予定のBRTなどの活用を念頭にプログラムを開発する。

③観光マーケティングの実施

観光庁等に提出している各種観光統計には、入込客数や宿泊者数、満足度、リピーター率等の項目があるが、予算や人口、地域性等が類似するDMO等を参考にし、統計の正確性の向上を図る取組みを実施する。

参考にする団体

- ・株式会社おおすすめ観光未来会議
- ・(一社)京都山城地域振興社

④観光振興に係る諸団体との連携強化

観光庁が推進する観光地域づくり法人である当協会は、同じく観光地域づくり法人である福岡県観光連盟等の県内観光諸団体や九州運輸局等との関係づくりに注力いたします。

昨年度より引続きJR九州や日本航空と田川地域への誘客に向けた先進的な取組みを実施いたします。

⑤観光まちづくり担い手育成及び強化

「観光地域づくり」とは、「住んでよし、訪れてよし」を実現していくための活動です。観光地域づくりを進めていく上では、これまでの観光の概念から脱却し、観光地域づくりという考え方へ、地域に住まう人たちを巻き込みながら、意識を転換していくことが大切です。

観光まちづくりの担い手である観光プロデュース部会の強化・部会員等の増強を目指します。

⑥「新・田川紀行」の販売促進

本年度完成した新・田川紀行の販売促進を最大限実施する。なお、販売促進活動については、販売状況等を注視し各種広告媒体を活用しながら行う。本年度の販売目標数は800冊を予定している。

令和5年度一般社団法人田川広域観光協会事業（案）詳細

自主事業

①観光促進事業

- ・内 容 田川地域にて開催されるイベントに積極的に参加・協力することで、開催されるイベントの盛り上がりの一助に繋げる。
- ・過去実績 道の駅おおう桜街道夏祭り、田川商工会議所青年部との合同企画等

②古代史事業

- ・内 容 田川地域の歴史・文化を広く知っていただくため古代史や歴史に関するフォーラムや講座を開催する。
- ・実施事業 田川古代史講座・・・令和5年度に5回程度開催
 - ・各市町村集会施設で開催田川古代史フォーラム・・・開催時期は秋から春を予定
 - ・田川文化センター若しくは県立大学講堂

③たがわネットの管理運営

- ・内 容 田川広域観光協会ホームページである「たがわネット」の運営管理。イベント情報の更新や各種観光スポットの情報更新を実施する。

④人材育成事業

- ・内 容 まちづくりプロデューサー会の強化を目的に、観光産業に係る人材育成を実施する。
(理事会議案8ページ参照)

⑤観光地域づくり法人事業

- ・内 容 観光入込数や宿泊客数、満足度等の観光統計調査の実施し、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略（ブランディング）の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立を目指す。

特別事業

①『新・田川紀行』の販売・寄贈

- ・内 容 令和5年5月に完成した田川観光歴史文化読本『新・田川紀行』の販売・寄贈を実施する。販売数は約1,250冊、寄贈数は市郡内の小中学校や高校、県内図書館等の約750冊を予定している。

新規プロジェクト（委託事業）

①新規プロジェクト

- ・内 容 田川広域連携プロジェクト推進会議の解散に伴い、新規の委託事業を受託し事業を実施する予定。実施する事業については、田川地域8市町村の観光担当者と事業内容を協議し実施する。また、令和5年夏に開業予定である「BRTひこぼしライン」（正式名称：日田彦山線BRT）や自然体験プログラムなどが実施されている「フォレストアドベンチャー・添田」の活用などを最大限活用する。
- ・検討内容
 - ・観光誌の発行
 - ・田川地域への誘客ツアーの実施
 - ・都市圏等での観光PR事業

その他事業

①観光関連事業者との連携

- ・内 容 JR九州や平成筑豊鉄道、日本航空と連携し、観光PRの実施や域内でのおもてなしを実施する。
- ・過去実績 後藤寺駅での田川ホルモン鍋提供、客室乗務員（日本航空やスターフライヤー）の活用

②九州運輸局や福岡県観光連盟等の会議等の出席

- ・内 容 九州運輸局や福岡県観光連盟等の会議・事業に参加し連携強化を図る。

一般社団法人田川広域観光協会 令和5年度予算(案)

1. (収入の部)

(単位:千円)

科 目		令和4年度 予算(補正)	令和5年度 予算	予算増減額	備考
大分類	小分類				
①負担金・補助金	(1)市町村	6,000	6,000	0	・負担金50万円×8市町村・200万円
	(2)商工会議所・商工会	400	400	0	・負担金5万円×8商工会議所・商工会
	(3)その他 (国・県・民間等)	1	1	0	
②受託事業収入	(1)新規プロジェクト	7,546	6,400	-1,146	
③会費収入	(1)個人会員	1,000	1,000	0	・年会費:1口3千円
	(2)法人・団体会員	1,000	1,000	0	・年会費:1口1万円
④事業収入	(1)物販・イベント等収入	1,975	1,975	0	・『新・田川紀行』の販売 一般 300冊×5,000円 1,500千円 会員 50冊×3,500円 175千円 ・イベント収入 300千円
⑤運営強化金	(1)特別事業 『新・田川紀行』の発行	10,000	500	-9,500	
	(2)自主事業・組織強化費	500	2,500	2,000	
	(3)事務経費補填	2,000	0	-2,000	
⑥雑収入等	(1)前期繰越金	5,563	7,860	2,297	
	(2)受取寄付金	1,000	0	-1,000	
	(3)利息等	1	311	310	・公用車売却益(310千円)
合 計		36,986	27,947	-9,039	

2. (支出の部)

(単位：千円)

科 目		令和4年度 予算(補正)	令和5年度 予算	予算 比較増減額	備考
大分類	小分類				
① 管理費	(1) 人件費	7,500	7,000	-500	・職員給与
	(2) 旅費	50	50	0	・交通費 ・職員等旅費
	(3) 事務費	450	450	0	・事務用品 ・サニタリー他消耗品・コピーカウント代
	(4) 通信費	300	300	0	・電話・インターネット接続料・切手 ・宅配便料
	(5) 交際費	200	200	0	・祝・慶弔費
	(6) 光熱水道費	448	448	0	・水道・電気代・修繕費
	(7) 印刷製本費	150	120	-30	
	(8) 広告宣伝費	100	100	0	
	(9) 賃借料	1,176	1,200	24	・事務所賃借代・駐車場代・会計システム ・コピー機
	(10) 会議費	100	80	-20	・会議会場借上費・会議関係経費・駐車場 ・3地区他観光協会会議等
	(11) 租税公課	50	50	0	・法人税・印紙代
	(12) 車両管理費	250	180	-70	・公用車任意保険 ・修理費 ・燃料費
	(13) 減価償却費	80	80	0	
	(14) 雑費	200	200	0	・借入支払利息 ・銀行振込手数料 ・登記費用等
		小 計	11,054	10,458	-596
② 事業費	(1) 新規プロジェクト	7,546	6,400	-1,146	・事業詳細未定
	(2) 自主事業費	3,500	3,000	-500	・田川古代史講座(500千円) ・田川子古代史フォーラム(1,500千円) ・その他(1,000千円)
	(3) 特別事業 『新・田川紀行』の発行	12,605	5,056	-7,549	・印刷代(3,972千円) ・寄贈に係る経費(452千円) ・その他(632千円)
	(4) 会員維持促進費	200	200	0	
		小 計	23,851	14,656	-9,195
③ 予備費	(1) 予備費	2,081	2,833	752	
		小 計	2,081	2,833	752
合 計		36,986	27,947	-9,039	
収入-支出		0	0	0	

第3号議案

令和5年度 一般社団法人田川広域観光協会借入金最高限度額並び
に借入金融機関に関する件

一般社団法人田川広域観光協会

1 令和5年度一般社団法人田川広域観光協会借入金最高限度額並びに借入金融機関に関する件

提出理由

県並びに市町村負担金などの納入がされるまでの運営資金として、一時借入を行う。借入金最高限度額並びに借入先は下記の通りとします。

記

1. 借入最高限度額 5,000千円
2. 借入先 田川信用金庫 本店